

## 環境の杜ふれあいの指定管理候補者の選定結果について

那覇市・南風原町環境施設組合の管理する環境の杜ふれあいについては、下記のとおり指定管理予定候補者を選定したので、その結果を公表します。

なお、地方自治法第244条の2第6項により議会の議決を経る必要があり、令和3年10月議会の議決を経た後に正式に指定することになります。

### 1. 施設概要

- (1) 名称 環境の杜ふれあい
- (2) 所在地 南風原町字新川 588 番地
- (3) 設置目的 那覇市・南風原クリーンセンターの設置に係る地域還元施設として、スポーツ・レクリエーション活動等の普及及び振興を図り、並びに地域コミュニティー及び環境学習等の発信拠点とするため、環境の杜ふれあいを設置する。

### 2. 指定管理予定候補者

- (1) 名称 環境の杜 FDR パートナース
  - 代表構成員 株式会社フォスタ
  - 構成員 株式会社沖縄ダイケン
  - 構成員 一般社団法人 沖縄リサイクル運動市民の会
- (2) 代表者名 株式会社フォスタ 代表取締役 呉屋 智仁
- (3) 住所 浦添市伊祖四丁目 21 番 11 号

### 3. 指定期間 令和4年4月1日～令和9年3月31日

### 4. 選定の経緯

- (1) 公募
  - ア 募集期間 令和3年7月21日～9月21日
  - イ 申請団体数 1 団体
- (2) 審査方法
  - ア 選定委員会
    - a 選定機関の名称 環境の杜ふれあい運営審議会
    - b 選定委員会の委員
      - 会長 山代 寛 沖縄大学副学長
      - 副会長 浦崎 猛 沖縄県立芸術大学名誉教授
      - 委員 大城 定理 株式会社テイリ経営管理オフィス代表取締役
      - 赤嶺 和子 NPO 法人 消費者センター沖縄
      - 南 信乃介 特定非営利活動法人 1 万人井戸端会議代表理事

#### イ 選定委員会日時及び概要

第1回：令和3年9月 3日（金）15:00～16:30

第2回：令和3年9月24日（金）10:30～12:00

第3回：令和3年9月29日（水）14:00～16:15

#### ウ 選定基準

- a 事業計画書の内容が利用者の平等な利用を確保できるものであること。
- b 事業計画書の内容が地域利用の促進等、還元施設としての設置目的に沿った運営が行われるものであるとともに、サービスの向上が図られるものであること。
- c 事業計画書に沿った管理を安定して行う人員、能力を有するか又は確保できる見込みがあること。
- d 事業計画書の内容が環境の杜の効用を最大限に発揮するものであるとともに、管理経費の縮減が図られるものであること。
- e 利用者の声が反映される管理が行われる見込みがあること。

## エ 選定方法

- a 委員ごとに指定管理者選定基準表（採点表）に示す項目ごとに採点し、その合計点が高い順に順位をつける。そして、順位を第1位とした委員の数が最も多い団体を指定管理予定候補者に選定する。また、順位を第1位とした委員の数が次に多い団体を次点候補者に選定する。
- b 上記（a）において、順位を第1位とした委員の数が同数の団体が2者以上ある場合は、当該団体の順位を第2位とした委員の数が最も多い団体を指定管理予定候補者とする。
- c 上記（b）において、順位を第2位とした委員の数が同数の団体が2者以上ある場合は、当該団体の順位を第1位とした委員の当該団体に係る採点の合計点が最も高い団体を指定管理予定候補者とする。
- d 公募結果として応募が1団体の場合は、各委員の合意でもって指定管理予定候補者とする。
- e 上記（a）から（e）にかかわらず、委員全員の採点の合計点が募集要項に示す基準点（基準割合）に満たない場合は選外とする。

## (3) 選定結果

選定基準に基づき審議した結果、下記の応募団体を指定管理予定候補者として選定した。

順位	応募団体名称	評価点
1	環境の杜FDRパートナーズ	810

- ・評価方法は、各審議会委員200点満点で採点を行い、1000点満点で採点。
- ・指定管理候補者の推薦は、全審査委員の採点の合計点数が6割以上（600点以上）を合格基準とした。

## 5. 審議会の意見等

- ・環境学習強化のため、JVに新たな事業者がはいったことで大変喜んでいる。以前から環境に対する取り組みが弱いと感じており、期待している。
- ・ニュースポーツの提案（スラックライン、モルック、ミニフットゴルフ）をしているが、数が少ないのではないかと。ペタンク、ボッチャ等、簡単に取り組める競技が数多くあるので、新たなニュースポーツの導入に今後も力を入れてほしい。
- ・環境の杜の周知について、地域還元施設なので周辺7自治体の住民は場所等分かっているが、那覇市・南風原町民でも分からない住民が多い。対応策として、誘導看板を設置したり、広報誌で周知して認知度をあげれば利用者は増えるのではないかと。
- ・施設には、駐車場も整備されているので、比較的広範囲からの集客が望める。運営はおおむね順調にいくのではないかと。リピーターも多いのではないかと。